



- 平成 27 年成人式 -





町からの記念品を受領した 小石川 みずきさん (本 郷)



司会をつとめた **山家 和弘**さん(本 山家大庭 町) 愛理さん(荒 町)



大沼 町) (本

うな盛大な成人式を催していただき、 お た皆々様に心より感謝申し上げま 祝辞や激励のお言葉をいただきま にありがとうございます。 本 これからは皆様の期待に応えら H は 日々努力していきたいと 私たちのために、このよ また、

> えられます。成人を迎える我々には う「無責任さ」に起因していると考 個人の私利私欲のために招いてしま 装」が目立ちました。これらの事例は、

> > た成

人として日々生活していきたい

しかし、

- 年は、企業や個人の「ウソ」や「偽

二つ目は「責任感」についてです。

「責任」という言葉がついてまわりま

先月に行われた衆議院選挙をは 各種の選挙に対して我々の意

皆様方のご指導とご鞭撻のほど、

だまだ未熟者です。

どうか、

た状況はちがいますが、 と考えております。

私たちはま 置かれ はたちの

ら心がけたいことが二つあります。

成人式を迎えるにあたり、

これか

つは、町の震災復興についてです。

五十九名)で艶やかな振り袖やスー 成七年四月一日までに生まれた 合っていました。 しぶりに会う同級生と再会を喜び 百二十六名(男性六十七名・女性 人者は、平成六年四月二日から平 町民体育館で行われました。 晴れて成人の日を迎えられた成 村田町成人式が一月十一日、 羽織り袴などに身を包み、 村 体され、 ないでしょうか。 場所が、 ラインの断絶、 を決して忘れてはいません。ライフ されましたが、 生から三年半以上が経ち、 せあってあの震災を乗り越えてきた 伝統的建造物群保存地区として認定 取り壊されてしまいました。 地震による建物の基盤のずれにより、 一蔵」のおよそ二十数棟もの多くが 何であったか、 更地となってしまった前の

地震によって蔵が解

玉

震災発 『の重要

ましたのでご紹介します。 表して「はたちの主張」を発表し 二十歳の節目に、二名の方が代 圭吾さん はずです。 きたいと考えています。 わらない生活をしていくうちにどう からも深めていくことを心がけてい ア活動など人と人との なってしまっています。 しても震災当時のことを忘れがちに

助け合い精神やボランティ

あの時の経

「絆」をこれ

しかし今や、

震災前と変

寒い中家族で身をよ

私はあの日のこと

忘れてはい

だと考えています。 ます。 また、年金の加入義務や実名報道な 助け合い精神と大人の責任力をもっ 様から頂いた意義深い言葉とともに、 業を継続中の人もいます。これから、 取るということ、これが大人の責任 どう生かしたいのか」、「自分はどう ど、一人の大人としての自覚と行動 くことになりますが、その際には皆 皆様方のお仲間入りをさせていただ 社会を担っていく大人の一員として、 りして働いている人もいますし、 自分で締める結果となってしまいま をつくことが度々見られます。 分や会社の富や名誉のために、 発生することはあなた自身が責任を 生きたいのか」ということだと思い そうではなくて「責任」=「自分を ここで、責任の本質的な意味につい をとらざるを得ない状況にあります。 見を反映される権利を持っています。 いいが、その代わりにその行為から 素が含まれていると考えがちですが、 て述べたいと思います。「責任」= 罰や罪」のようなマイナス的な要 その代償として逆に自分の首を 私どもの中には、 幸せになりたいように生きて 企業や個人は自 既に実社会入 ウソ l か

ろしくお願いします。

のは、 この地で生まれ育った誇り、 私たちの成長を温かく見守ってくだ 誠にありがとうございました。 言葉とさせていただきます。 からの人生を歩んで行くことを誓っ 成人としての決意を心に刻み、これ のおかげです。この感謝の気持ちと、 さった地域の方々、友人、 笑顔で成人式を迎えることが出 また今日、 私の成人式にあたっての誓いの 教え導いてくださった先生方、 私たちを支えてくれた家族や 私たちがここに集い、 仲間たち そして 本日は



|城 徹さん (沼 田)

冬の柔らかな日差しの中で、すっ冬の柔らかな日差しの中で、すっと話が成人の門出を祝福してくれてたち新成人の門出を祝福してくれているようなこの良き日に、村田町長の皆様にご臨席を賜り、このようなの皆様にご臨席を賜り、このようなの皆様にご臨席を賜り、すのご来賓の皆様にご臨席を賜り、まついるようなこの良き日に、村田町長に新成人を代表して心より御礼申し、

大人の仲間入りを果たしました。しついに成人を迎え晴れて皆様と同じずっと大人に憧れていた私たちも、

た両親、 5 タートラインに立たされた今、 で私たちを見守り、 きたのか、 を な責任や大人としての重圧が私たち いて行けるという喜びと共に、かし自由を手に入れ、社会に四 の念を感じずにはいられません。 がどれほど大切にされ、守られて 押し潰そうとしています。 先生や地域の方々への その愛情を感じ、 導いてくださっ 社会に羽ばた 今日ま このス /感謝

りかかりました。 勉強に向き合うことが出来ず、 それ故に高校時代に結果の残せな ちた私は夢も希望も無く、 全てが受験の失敗という形で私に降 かった部活動や成績の伸びなかった ができる人間だと思っていたのです。 ことを見失っていました。 私ですが、 来に向けて日々の勉学に励んでいる 律学を専攻しています。 北学院大学に進学し、 私事にはなりますが、 進学当初、第一希望に落 法学部にて法 私は現在東 今日では将 私は自分 やるべき その

そんな人生のどん底とも言える挫折の中から私を救い出してくれたの です。私だけが違う大学にている先輩が私をサークルに誘ってされたのです。私だけが違う大学に通っているにも関わらず、皆が快くのったのを覚えています。 とても嬉しかったのを覚えています。 というもの、皆で毎日夜遅くまで練

ここに立っています。 夢や希望を与えてくれました。私は なイベントでのショーケース、 いことを学びました。誰かの為でな 経験から人は一人では生きていけな 私を変えてくれたのです。私はこの と思います。かけがえのない存在が 沢山の仲間たちとの時間が私に再び 出会えなかったであろう人たちや、 日々の中で、ダンスを始めなければ 実した毎日を送っています。そんな ンティア活動、ダンスの指導など充 人たちと繋がり支えられて、 いと頑張れないこともある。多くの 一人では変わることができなかった して、大会に出場することや、 今私は ボラ

つけ、 中学校卒業以来に会えた人とは実に 馴染を見て驚きを隠せませんが、時 うこともままならなくなりました。 くなって、滅多なことがない限り会 友達は本当に良いものだと思います。 も消し去ってくれました。私はこん ような笑顔の再会は私の心の不安を り大人びた友人や、 の時間が次第に減り、連絡も取らな 小学校、中学校共に過ごした仲間と くの新たな友人と出会い、 なにも多くの友人に恵まれています。 の隔たりを一瞬にして埋めてくれる 五年ぶりの再会になります。すっか これからの人生の中で私たちは多 さて、年を重ねるにつれ、 いつしか恋人ができて、 綺麗になった幼 仲間を見 幼稚 嵐

> してくれるはずだからです。 してくれるはずだからです。 してここにいる仲間たちが背中を押 ものません。まだ見ぬ出会いが、そ を持つと思います。私たちは孤独では れると思います。私たちは孤独では れると思います。私たちは孤独では してここにいる仲間たちが背中を押 してこくれるはずだからです。

日は誠にありがとうございました。本日は誠にありがとうございました。皆様のごありがとうございました。皆様のごを祝福してくださった皆様、本当にを祝福してくださった皆様、本当におず、ご鞭撻を糧に一日も早く一人時がきます。必ず社会に貢献して、皆様に恩返しすることをお誓いして、皆様に恩返しすることをお誓いして、皆様に恩返しすることをお誓いして、皆様に恩返しすることをお誓いして、古りがとうございました。



新成人に聞きました

「はたちの想い」

新成人に、成人式を迎えての 抱負や夢、現在の気持ちなどを 自由に書いてもらいました。





































半

澤耕一さんが旭日単光章受賞



に貢献されたことから、

ど各要職を歴任され、 び町づくりに尽力されました。 企業誘致の推進など本町産業建設の発展及 初当選し、以来二十一年の長きにわたりそ の職を務められました。その間、 半澤さんは昭和五十一年に町議会議員に 村田工業団地造成や 副議長な

福祉行政に大きく寄与されました。

.貢献されたことから、半澤耕一さん(沼多年にわたり町議会議員として町政発展 が旭日単光章を受賞しました。

の

全

国民生委員児童委員連合

わたり、 られ、 員児童委員連合会長より表彰されました。 て、社会福祉活動に尽力された功績が認め 佐山さんは、 多年にわたり民生委員・児童委員とし 佐山純江さん(本郷)が全国民生委 民生委員・児童委員として、 平成八年から十七年以上に 町の





中 学生人権作文コンテスト

大河原地区大会で入賞

地区大会の表彰式が行われました。 れた「人権フェスティバル」において、 三十四回中学生人権作文コンテスト大河原 十二月六日、大河原町フォルテで開催さ 第

読も行われました。 宏太さんが入賞し、 作品が寄せられ、村田第一中学校二年櫻中 今回は、二十一校から千四百九十九編の 表彰とあわせ作品の朗





▲入賞した櫻中さん(左から3番目)







社

会を明るくする運動 標語入賞者表彰式

ました。 るくする運動標語入賞者の表彰式が行われ 一月二十三日、平成二十六年度社会を明

れています。 支え、地域ぐるみで犯罪や非行のない明る い社会を築くことを目的に全国的に実施さ この運動は、罪を犯した人の立ち直りを

から十二作品が入選しました。 募集を行い百十六点の応募があり、 村田町では町内の中学生を対象に標語の その中

に表彰状と記念品が手渡されました。 入賞者は次のとおりです。 表彰式では佐藤町長から受賞者一人一人

- 第一中学校三年 「立ち直り みんなで手伝う 地域の環 半澤 樹さん
- 第一中学校三年 「負けないで 弱い自分に 打ち勝とう」 三浦 陸さん
- 第一中学校三年 「犯罪は 君の家族も 悲しむよ」 髙山 準平さん
- 第一中学校三年 一守ろうよ 明るい未来を 築くため 髙橋 侑那さん

第一中学校三年 「助け合い みんなに広がる 笑顔の輪 伊藤 聖耀さん

第一中学校三年 「社会の輪 みんなで明るく助けよう」 大風 凜佳さん

第一中学校三年 「使ったら 前の自分には戻れない」 石澤 東さん

第二中学校一年 「道はずし そんなあなたに
救いの手」 佐藤 優太さん

第二中学校二年 だよ」 「いじめはね 見て見ぬフリも 岡崎 凌大さん いじめ

第二中学校二年 「ふみだそう 社会を守る その一歩 柴崎 壱成さん

第二中学校二年 「幸せと 笑顔はみんなで つくるもの 遠藤 みさきさん

第二中学校三年 「「大丈夫?」そのひとことが 岡崎 伶奈さん 助け舟



町支部 悠々げんきクラブ そば祭り

ば祭り』が開催されました。 一十六年度本町支部『悠々げんきクラブそ 十二月十四日、ヤマニ邸において平成

行いまいした。 社会福祉協議会職員指導の下、健康体操を り込め詐欺や交通安全の講話を聞いた後、 加し、大河原警察署村田駐在所所長から振 当日は肌寒い日でしたが、約八十名が参

ました。 ちは新年を健康で迎えられるようにと、一 打った手打ちそばが振る舞われ、 足早い年越しそばを食べ、親睦を深めてい その後、本町地区のボランティアの方が 参加者た























同安全祈願式を行いました

安全を祈願しました。 の無火災、無事故、防犯などといった地域の る合同安全祈願式を白鳥神社で行いました。 安全指導隊、防犯実働隊並びに町関係者によ 三団体の代表者と町関係者は、今年一年間 新春を迎えた一月七日、町の消防団、



今年1年間の地域の安全を祈願



成二十七年

新春顔合わせ会を開催しました

代表者約二百名が参加しました。 佐藤町長、斎藤町議会議長が年頭のあい

央公民館で行い、 一月七日、 町主催の新春顔合わせ会を中 町内各企業や団体などの

さつを述べ、昨年を振り返るとともに新年 の抱負が語られました。

また、新春を祝う演奏として村田高校吹

など四曲が披露され、新春の幕開けに華を 添えました。 奏楽部による、「花は咲く」や「ふるさと」

がら、親睦を深めるとともに、 を誓っていました。 参加者たちは新春のあいさつを交わしな 新年の飛躍



▲村田高校吹奏楽部の皆さん



▲新春を祝い、親睦を深めました

ま

ちづくり懇談会を開催しました

安心の追及など、当町ならではの、新しいソー 雇用・産業の創出、③地域力の向上、④安全 応するための「村田町元気創造アクション」 現に向け、まちづくり懇談会を開催しました。 をお伺いいたしました。 みについてお知らせし、多くの貴重なご意見 シャルデザインを目指したこれからの取り組 として、①少子・高齢化、人口減の抑制、② ている人口減少の加速化に対していち早く対 百六十六名が出席され、全国的な問題となっ 「みんなで育てる自分たちのまち村田」の実 懇談会には、町内二十一行政区から延べ 十一月十日から十二月二十二日にかけて、

地域コミュニティの維持に向けた取り組み 交換を行いました。 なまちづくりの課題等に関して、様々な意見 造物群保存地区を活用する町並み整備、身近 それぞれの地域では、少子・高齢化に伴う 宮城県で初めて選定された重要伝統的建



▲懇談会の様子(中央公民館)

善意 の寄 附

ます。 善意の寄附に心より感謝いたし

理事長 特定非営利活動法人 むらた蔵わらし 児童書・一般図書 円相当) (歴史みらい館図書として・十万 升 忠彦 七十八冊

丹 羽 三宅 金十万円(青少年教育資金として) 義信 道博

金十万円(青少年教育資金として)



皆さまと共に地域を見つめ、将来像を描いて 今後も「暮らす人が創るまち」実現のため、

まいります。



次号の対象となるのは、平成26年2月、3月生まれのお子さまです。掲載を希望する場合は、1か月以内に撮影した写真と掲載依頼書を保健センターの「1歳児お誕生相談」の際にお持ちください。直接、役場へ提出される場合は、3月6日(金)までに総務課へお持ちください。

自宅での撮影をご希望の方は、3月4日(水)までに総務課へご連絡ください。撮影にお伺いします。

お問合せ 〈自宅での撮影、掲載について〉 総務課 総務班 ☎83-2111 〈1歳児 お誕生相談について〉 保健センター ☎83-2312



鈴木 恵茉5ゃん

(保護者:清人・郁枝) 本郷
●いつも可愛い笑顔で、皆に元気をくれてありがとう!! すくすく育ってネ♪
(家族みんなより)



さとう ゆうか **佐藤 悠花**ちゃん

(保護者: 学・裕美子)千塚 ● 1 才のお誕生日おめでとう! これからもたくさん素敵な笑顔をみせて下さいね♡

(父・母・兄より)



かしま なぉぁぁ **加島 直明**くん (荒町)



たかはし ひろ と **髙橋 優人** <ん (沼辺南)



はら **原** 琉成<ん (千塚)



まいとう はる ひ **斎藤 春陽** ちゃん (寄井)



まかっま なな と **我喜 虹斗**くん (千塚)



****** かず * **大宮 和真**<ん
(姥ヶ懐)

12 月 24 日に行われた3歳6か月児健診で、むし歯がゼロだっ たみんなを紹介します。これからも歯を大切にしようね!

"むし歯ゼロの子"には、むし歯の治療が完了しているお子さんも含みます。むし歯予防も大切ですが、定期的に歯科健診を受け、お口の中の状態を知ることも大切です。むし働ができてしまったら、早期に治療しましょう。

これからも歯を大切にしようね!



加藤 優來 ちゃん (本郷)



* は * ゆ * ご **小原 悠瑚** <ん (沼辺北)



鈴木 朝陽 <ん (菅生下)



ぶる りょうま 小室 **亮磨**くん (沼辺北)



tis かみ **村上 れお**くん (足立東)



まが、えまなか **寒河江愛椛**ちゃん (小泉中)



えんどう ゆうと **遠藤 優斗**くん (内町)



作間 創 <ん (沼辺北)

ホームページ http://www.town.murata.miyagi.jp 印刷/株式会社 ペナントコーポレーション

「らくがきコーナー」は、黒色のサインペンや万年筆を使って、はっきりと描いてください。(ペンネーム だけでなく、住所や氏名、行政区もきちんと書いてね。)「町民文芸」も募集中です。初投稿の方も大歓迎です! ※投稿作品が多い場合や投稿内容によっては、総務課で掲載作品を選ばせていただきます。

短

歌

風雪へ白鷺ぐらりあばれ里

小林

光正

初春薄日光る杖老夫婦

このページは、町民の皆さんがつくるページです。

母の愛カーネーションに秘められて

木枯し吹けど希望へ走る

大友

美恵子

ブラス思考にはばたく空よ 幸せはきっと来る来る宝物 □連絡先/総務課 総務班 **☎**83 - 2111

振り向いて夫が手を引く初詣

徘

町民文芸

句

うら表あって人間まるくなり

凡

老

プレゼントが もらえるよ

らくがきコーナ

さざん花にふんわり染める雪化粧

大友 美恵子

禅品答

問も答えもアイドン 虹

丸

日で割れば二月の月給チョイ上る

無田 礼

新メニュー並ぶ年始の娘の料理 我が味に劣らぬ嫁の七日粥

鈴木

恵子

ダメだダメ俺ノミクスが破綻する

タケマロ

どっちでもいいのに悩む悩み好き

子

「為せば成る」 なりませぬ が 「ならぬことは

成なる 地ち 亥がい



前向きに生きろと風が背を押す

後藤

信夫

JII

柳



◀ P.N 地球人 (本町)

▲ P.N シュガー (関場)